

## 臨床研究に関するお知らせ

春日井市民病院では、次の研究を実施しています。研究を行う際には、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護に十分に注意します。また、本研究の対象者やその可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない患者さん、または代理の方は問い合わせ先までお申し出ください。

1. 研究の名称	機械学習手法により開発した残薬発生推定モデルの検証
2. 研究責任者	春日井市民病院 薬剤科 指導主幹 坂田 洋
3. 研究の目的	外来や入院時の処方歴などを使用して、以前に構築した残薬発生予測モデル（以下「予測モデル」といいます。）の性能を評価します。
4. 研究実施期間	研究実施承認日から2024年3月31日まで
5. 研究の方法	予測モデルを利用して算出した残薬調整実施予測データと、実際に行われた残薬調整の適合性を調査します。
6. 研究対象者	2020年10月から2023年9月までに、当院で院外処方箋を受け取られた患者さん又は入院処方を受けられた患者さんが対象となります。
7. 使用する材料・情報等	処方状況、入院歴、年齢、性別、患者背景に関する情報（同居家族、職業、かかりつけ薬局など）などを対象とします。
8. 個人情報の取り扱い	対象患者さんのデータは匿名化（対応表あり）を行い管理します。電子カルテ端末から情報を抽出する際には、個人を特定することができる情報を含めないようにします。また、本研究の目的以外に本研究から得られた研究対象者のデータを使用しません。
9. 研究対象者の利益・不利益	本研究は、診療で得られた情報を使用する研究であり、新たな診療や検査は生じません。また、研究対象者となった方への謝礼等ありません。
10. 試料・情報の使用停止	対象患者さんまたは代理の方から、情報の使用停止の求めがあった場合は、該当情報を削除し、本研究に使用しません。また、使用停止の申し出により患者さんが不利益を被ることはありません。
11. 問い合わせ先	担当者：坂田 洋 所属・職名：春日井市民病院 薬剤科 指導主幹 電話番号：0568-57-0057（代表）